



岡本太郎の写真——採集と思考のはざまに

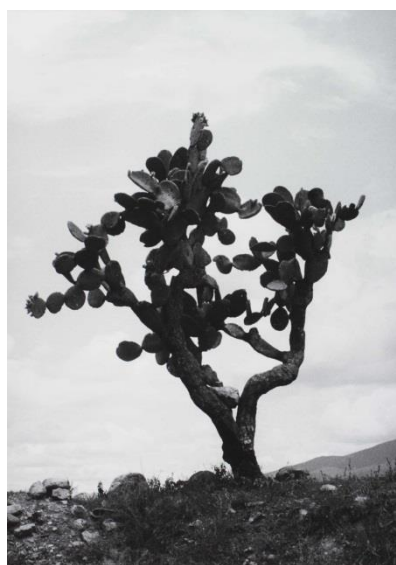
Photography by Okamoto Taro : For the sake of thought

川崎市岡本太郎美術館では、2018年4月28日（土）から7月1日（日）まで、「岡本太郎の写真—採集と思考のはざまに」展を開催します。

写真というのは偶然を偶然でとらえて必然化することだ。 岡本太郎

岡本太郎・土門拳「今日の芸術」『カメラ』1954年11月号

岡本太郎は若い日に留学したパリで、画家としての方向を模索するかたわら、自分の行く道への裏づけを得たいという切実な思いから哲学や社会学に関心を持ちます。そして人間の生き方の根源を探るべく、パリ大学で民族学・文化人類学を学びました。パリでは、画家だけでなく写真家たちとも親しく交流し、ブラッサイヤマン・レイに写真の手ほどきをうけ、引き伸ばし機を譲り受けたり、たわむれに展覧会にも出品しています。しかし、岡本が猛烈な勢いで写真を撮りはじめるのは、戦後、雑誌に寄稿した文章の挿図に、自分が見たものを伝える手段としてこのメディアを選んだ時からでした。



「ジャグル/メキシコ」1967年

こどもたち、風土、祭りの熱狂、動物、石と木、坂道の多い街、屋根、境界。岡本がフィルムに写し取ったイメージは、取材した土地、旅先でとらえられたものです。見過ごしてしまうようなささいな瞬間の、しかし絶対的なイメージ。フィルムには、レンズを通してひたすらに見つめた、岡本太郎の眼の痕跡が残されています。旅の同行者である秘書・岡本敏子は「一つ一つ、いったい、いつこんなものを見ていたんだろう、とびっくりさせられるし、そのシャープな、動かしようのない絶対感にも息を呑む。一緒に歩いていても、岡本太郎の眼が捉えていた世界を、私はまるで見ていないんだな、といつも思った。」*と述べています

本展では、岡本がフィルムに写しとったモチーフ、採集したイメージを軸に、岡本太郎の眼が見つめ捉えたものを検証することで、絵画や彫刻にも通底する彼の思考を探ります。カメラのレンズが眼そのものとなったような、岡本太郎の眼差しを追体験してみてください。

*岡本敏子『岡本太郎に乾杯』新潮社、1997年



開催概要

展覧会名：「岡本太郎の写真——採集と思考のはざまに」

会 期：2018年4月28日（土）～7月1日（日）

休 館 日：月曜日（4月30日を除く）、5月1日

会 場：川崎市岡本太郎美術館 企画展示室

主 催：川崎市岡本太郎美術館

企画協力：楠本亜紀（写真評論）

藤原徹平（フジワラテッペイアーキテクトラボ）

協 賛：株式会社堀内カラー

観 覧 料：一般 800（640）円、高・大学生・65歳以上 600（480）円、中学生以下は無料

※（）内は20名以上の団体料金

※常設展もあわせてご覧いただけます。

同時開催：常設展「太陽の塔 誕生 ～^{はちめんろっぴ}八面六臂の岡本太郎」

展示構成

会場構成：フジワラテッペイアーキテクトラボ

出品点数：岡本太郎撮影写真 約200点、油彩 約10点、彫刻 約10点

関連イベント

■レクチャーシリーズ 「写真・採集・思考」

“岡本太郎の写真”をめぐって、本展会場構成の建築家・藤原徹平氏の企画・司会によるゲストとの連続講演です。

第1回 柴崎友香（小説家）

日時＝5月12日〔土〕14：00—

第2回 目（現代芸術活動チーム）

日時＝5月19日〔土〕14：00—

第3回 下道基行（写真家）

日時＝5月26日〔土〕14：00—

場所＝美術館ガイダンスホール、企画展示室

定員＝各回70名程度（要予約・要観覧券）

申し込み＝電話受付（4月14日〔土〕10：00から受付開始）、先着順

*日時・内容が変更となることがあります。詳細はHPでご確認ください。



■岡本太郎の写真から「てつがく」する

岡本太郎の写真から見えてくるものは何か、参加者と共に語り、話しあいます。

進行＝神戸和佳子（哲学）、楠本亜紀（写真批評）

日時＝6月24日〔日〕14:00—16:00

場所＝企画展示室

対象＝中学生以上

定員＝15名（要予約・要観覧券）

申し込み＝電話受付（5月26日〔土〕10:00から受付開始）、先着順

宣伝物イメージ

本展では、岡本太郎の多様な写真を紹介したく、ちらしデザインを8種ご用意しております。



お問い合わせ

川崎市岡本太郎美術館

〒214-0032 川崎市多摩区柵形 7-1-5 TEL : 044-900-9898 FAX : 044-900-9966

展覧会担当：佐藤玲子

広報担当：佐藤華林 (pr@taromuseum.jp)

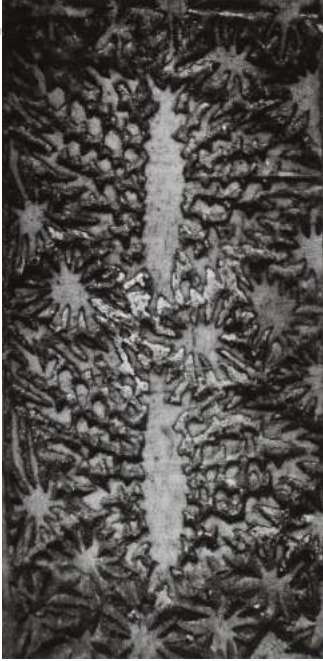
※4月1日よりメールアドレスが変更致しております。

岡本太郎の写真

Photography by Okamoto Taro : For the sake of thought

—採集と思考のはざまに

1



「基衝棺の副葬品・守刀の柄の飾り
(鹿の角) / 岩手」 1957年

2



「コザの街 / 沖縄」 1959年

3



「箱まわしの小さな人形の首 / 四国」 1957年

4



「ジャグル / メキシコ」 1967年

5



「山手 / 長崎」 1957年

6



「登野城海岸 / 石垣島」 1959年

7



「美しい形のヤス / 四国」 1957年